

## 令和8年度(2026年度)事業計画

## 1. 計画策定の前提条件

- ・研究助成は、前年同様の予算規模。
- ・海外短期留学は、昨年比2件増え+100万円の増加。
- ・研究会助成は、8件の実施見込み。前年比2件減のため△60万円の減少。
- ・海外研究医受入れ助成は、昨年同様17件、予算規模も同等。
- ・その他：下記の増減により、+202万円の増加。
  - (+ 増加) Webシステムの新規投資費用が+190万円増加。
  - (+ 増加) 選考委員報酬改定により+120万円の増加。
  - (+ 増加) 財団名称変更に伴うホームページ/助成広報印刷物/ロゴ変更など広告費が+70万円増加。
  - (△ 減少) 常務理事交代に伴う5カ月間の引継ぎによる人件費の一時的な増加分の50%比率を乗じた180万円の減少。
- ・以上より、事業計画合計は、前年比+242万円増加の6,825万円(+3.7%増)の増加としました。

## 2. 具体的な事業計画の内訳

| 提要            | 金額      | 備考  |
|---------------|---------|---|
| 1.定款第4条(1)の事業 | 2,800万円 | 内視鏡医学研究に対する研究助成<br>研究助成(A) 2件<br>研究助成(B) 38件<br>多施設共同研究助成(新規) 3件<br>多施設共同研究助成(2年次分) 2件<br>多施設共同研究助成(3年次分) 2件                                      |
|               | 200万円   | 海外に短期(2-3ヶ月)で留学する研究医に対する助成<br>内視鏡医学研究医海外短期留学助成 4件   |
| 2.定款第4条(2)の事業 | 200万円   | 内視鏡医学研究に功績があった者に対する顕彰 4件  |
| 3.定款第4条(3)の事業 | 240万円   | 内視鏡医学に関する研究会の振興に対する助成<br>研究会助成(1件 30万円) 8件  |
| 4.定款第4条(4)の事業 | 735万円   | 内視鏡医学研究のため来日する海外研究医に対する助成<br>海外研究医受入助成(7施設 11カ国) 17件<br>・中国・香港・台湾：4名<br>・マレーシア：3名 ・ベトナム：2名<br>・韓国、キューバ、米国、コロンビア、インドネシア、<br>カザフスタン、フィリピン、カンボジア：各1名 |
| 5.定款第4条(5)の事業 | 500万円   | 内視鏡医学研究のため国際学会に参加する研究医に対する助成<br>内視鏡医学研究医海外派遣助成 20件  |
| 6.その他         | 2,150万円 | 助成事業に関連する費用<br>人件費(△180万円)、事務所家賃・光熱費、広報費<br>(新規)Web助成システム(+190万円)、広告費(+70万円)<br>選考委員会(報酬改定+120万円増含む)、贈呈式  |
| 事業計画合計        | 6,825万円 | 前年比+242万円増(+3.7%増)  |